



OSAKA, KANSAI, JAPAN
**EXPO
2025**



2025年大阪・関西万博の公式ロゴマーク。
右は喜ぶ「TEAM INARI」代表の
シマダタモツさん=25日午後、大阪市

万博ロゴ細胞きよろきよろ

公式マーク決定

2025年大阪・関西万博の運営
主体「日本国際博覧会協会」は25日、
大阪市で記者会見し、「いのち輝く未
来社会のデザイン」を表現する公式
ロゴマークを発表した。最終候補5
作品のうち、細胞をイメージした赤
い円形をつなげた作品を選んだ。今
後、ポスターやグッズなどに活用し
て機運醸成を図る。

円や楕円など形状や大きさが異な
る細胞が環状に連なるキャラクター
で、70年万博のシンボルマークの桜
をモチーフにした愛らしい目のよう
な細胞核が特徴。環状の内側の形は
大阪府や関西を表した。

作成したのは、大阪市のデザイン
事務所のメンバーによる「TEAM
INARI」。代表のシマダタ
モツさん(55)は、70年万博の象徴で
ある故岡本太郎作の太陽の塔を挙げ
「強烈に印象に残っていて、そのイ
ンパクトを表現したかった。このロ
ゴが万博の顔になるのが最高にうれ
しい」と涙ながらに語った。

選考委員会座長の建築家安藤忠雄
氏は発表に当たり「今までのロゴは
左右対称で安定しているが、違った
方向を向いて予定調和ではない。大
阪らしい楽しさもあり、新しい時代
を切り開こうとする意志がある」と
のメッセージを寄せた。



1970年大阪万博
のシンボルマー
ク(大阪府提供)

8月26日(水) 神戸新聞分

前回の万博(大阪)から引き継がれた
想いが溢れたようなデザインにも
見えます。

若い世代にはこれがどう伝わっていく
のでしょうか。